

畜産部

令和元年度JAグループ福島肉牛振興協議会全体研修会を開催

JAグループ福島肉牛振興協議会並びにJA全農福島は、令和2年2月7日～8日に、郡山市熱海町において「令和元年度JAグループ福島肉牛振興協議会全体研修会」を開催いたしました。全体研修会には、福島県、行政、関係団体、JA及び生産者70名が参加し、協議会会長狗飼功氏による「肉牛の生産現場は厳しい環境が続いているが、消費者に安全で安心な美味しい『福島牛』を届けることで信頼を築いて参ります。」との力強い挨拶ではじまりました。

挨拶の後、「第52回JAグループ福島肉牛枝肉共励会」の審査講評と表彰式が行われ、最優秀賞を受賞された佐藤真也氏、土屋伸明氏（共にJA会津よつば）を筆頭に、11名の生産者が表彰されました。他にも、福島県をはじめとして後援いただいた関係団体からも賞状並びに記念品が贈られました。審査講評では、福島県農業総合センター畜産研究所の矢内清恭所長より「枝肉の上物率が去勢牛で94・7%、雌牛で87・2%と昨年よりも向上しており、日々の飼養管理の成果が表れた結果」との講評をいただきました。受賞者代表謝辞として、土屋伸明氏は、「今年は東京オリンピックの開催年でもあるため、高品質な『福島牛』の生産を目指し、消費者の皆さんに評価・認知されるよう努力して参ります。」と述べました。



畜産研究所 石川雄治氏の講演の様子



受賞者代表謝辞（土屋伸明氏）

その後、福島県農業総合センター畜産研究所 肉畜科科長の石川雄治氏より、超音波検査機器を用いて生体の肉質を診断することを目的とした「超音波肉質診断」について講演頂きました。生産者が、肉質の仕上がりを見ながら肉牛の出荷時期を判断することができ、肉質に問題がある場合には飼養改善を行う、といった目に見える肉質管理を可能とする技術で、この技術を通じて肥育農家の所得向上を目指すとの力強い言葉をいただきました。実現すれば肥育農家に大きな助けになる技術で、今後の成果に期待が寄せられます。

最後に、JA会津よつば 営農部畜産課 鈴木一行係長よりスロガン合唱が行われ、閉会となりました。JA全農福島では、今後とも福島県産農畜産物の安全・安心についてPRし、風評被害払拭と福島県畜産事業の復興の後押しをしてまいります。

燃料部

福島県JA-SS運営者研修会

2月18日にJA福島ビルにおいて「令和元年度福島県JA-SS運営者研修会」を、県内JA-SS関係者総勢67名参加のもとに開催しました。本研修会は、石油情勢や業界動向等を踏まえ、次年度の本会事業方針・実施具体策を説明し、JAグループ福島石油事業における今後の方向性を示すものとして、毎年開催しています。

生き働くこと、『効率よく仕事を考える方』についてわかりやすい実体験を交えて研修いたしました。参加者から「同感できる」「職場のリーダーとして考え方を変えなければ」「チームワークを大切にしていきたい」など感想がありました。今後もお客様に支持されるSSづくりを目指すことを確認し、研修会を閉じました。

主催者であるJA全農福島 佐藤勝則副本部長の挨拶後、研修に先立ち令和元年度品目別取扱優秀SSへの表彰式を行い、揮発油の部 最優秀賞 株式会社JAサービス夢みなみ 玉川セルフSSをはじめ各部門の栄誉を称えました。

その後、「品質確保について」と「給油取扱所におけるガソリンの詰替え販売等について」の研修を行い、基調講演として「スポーツ選手から学ぶ・モチベーションアップ」をテーマに株式会社BEST代表取締役 前近畿大学駅伝監督 佐藤浩氏よりご講演いただきました。モチベーションアップに必要な『ストレス要因を改善し生き



講演した佐藤氏



最優秀賞受賞SS

軽油の部	南JAふくしま未来サービス	小南SS
JA-OILの部	南JAサービス夢みなみ	平田セルフSS
洗車（フル）の部	南JAふくしま未来サービス	野田南SS
油外商品総合の部	南JAサービス夢みなみ	玉川セルフSS
揮発油の部	南JAサービス夢みなみ	玉川セルフSS
洗車（セルフ）の部	南JA会津よつば総合サービス	みどり中央セルフSS
灯油の部	南JA会津よつば総合サービス	永井野セルフSS
燃料油の部	南JA会津よつば総合サービス	永井野セルフSS
タイヤの部	南JA会津よつば総合サービス	永井野セルフSS

右側から

令和元年度品目別取扱最優秀SS



基調講演内実演の様子

園芸部

第46回福島県花き品評会表彰式並びに令和元年度花きセミナー

令和2年1月27日（月）、福島県農業総合センターにて第46回福島県花き品評会表彰式並びに令和元年度花きセミナーを開催しました。

第46回花き品評会は、令和元年8月30日（金）に開催し、186点の出品の中から、金賞3点、銀賞10点、銅賞21点が選出されています。

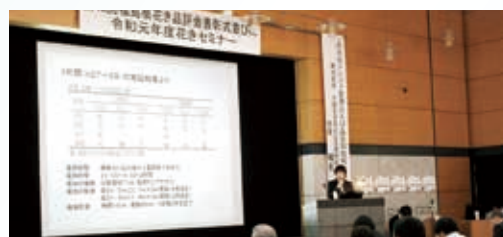
表彰式では、農林水産大臣賞の佐久間幸一さん（小菊JA福島さくら）、東北農政局長賞の林玄三郎さん（宿根カスミソウ、JA会津よつば）、福島県知事賞の安田善二さん（新鉄砲ゆり、JA夢みなみ）をはじめ、受賞者代表の方に、賞状と記念品が授与されました。受賞された皆様、誠にありがとうございました。



受賞者の皆様



株式会社大田花き花の生活研究所 桐生氏「花きのトレンド変遷および品目別の将来展望について」



福島県より「県内での小菊電照栽培について実証試験取組状況報告」

引き続き行われた花きセミナーでは、まず初めに、「花きのトレンド変遷および品目別の将来展望について」と題し、株式会社大田花き花の生活研究所 所長 桐生 進氏から、現在のトレンドや消費動向、品目別の分析結果と今後の推移についてのお話いただきました。

次に、「県内での小菊電照栽培について実証試験取組状況報告」と題し、福島県 農林水産部 農業振興課 主査 鈴木安和氏より、県内で取り組まれている小菊の電照栽培についての事業内容の説明と、県北農林事務所 安達農業普及所 主査 松野香子氏より、取り組み状況の報告がありました。

園芸部

令和元年度養蚕振興セミナー

県内養蚕生産基盤の維持活性化並びに繭の品質向上を図ることを目的とし、令和2年2月5日（水）、JA福島ビルにて令和元年度養蚕振興セミナーを開催しました。

開催に先立ち、福島県優良繭生産推進協議会の福田潤会長より、「今回のセミナーが伝統ある福島県の養蚕業の維持・振興と、生産者の皆様の明日からの活力となりますことをご祈念申し上げます」とあいさつがありました。

次に、令和元年度養蚕優良団体・生産者表彰式が行われ、団体では、JAふくしま未来 安達地区養蚕専門部会の皆様、個人では、JAふくしま未来 福島地区 佐藤正行様、伊達地区 引地 竹見様、安達地区 佐藤源市様、JA福島さくら 郡山地区 猪腰力治様、たむら地区 安瀬孝男様の5名が受賞され、福田潤会長より賞状と記念品が授与されました。受賞された皆様、誠にありがとうございました。

表彰式終了後は、一般財団法人 大日本蚕糸会 業務部 部長 廣瀬隆登氏と、蚕糸・絹業提携システム提携先7社より基調報告をいただきました。

その後、技術情報として、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門 新産業開拓研究領域 新素材開発ユニット 小山朗夫氏より、「福島県における桑品種の変遷とその栽培特性」と題し、福島県内の桑品種と、栽培特性、管理方法等についてご講演をいただきました。

そして最後に、福島県立医科大学 医学部疫学講座 講師 江口依里氏より、「笑いと健康について」と題し、笑いと健康の関係や、笑いが与える効果についてご講演をいただきました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。



農研機構 小山朗夫氏「福島県における桑品種の変遷とその栽培特性」



福島県立医科大学 福島県立医科大学 医学部疫学講座 江口氏「笑いと健康について」



受賞者の皆様